



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために  
RI会長 シェカール・メータ

2021-2022年

Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST



海南東ロータリークラブ

会長 魚谷 幸司 幹事 宇恵 久視 SAA 楠部 均

## 第 2069 回例会

2021年9月13日(月)

海南商工会議所 4F 19:00~

会員卓話 新会員 楠山 友加江 君

## 1. 開会点鐘

## 2. ロータリーソング

「我らの生業」

## 3. 出席報告

会員総数 41名 出席者数 19名

出席義務規定適用免除会員 1名

出席率 48.72% 前回修正出席率 61.54%

## 4. 会長スピーチ

会長 魚谷 幸司 君

皆様こんにちは。本日は新会員の楠山友加江さんに卓話を頂きたいと思ひます。後ほど宜しくお願ひ致します。特に報告事項はありませんが、例会終了後理事会を開催いたしますので理事の方はご出席の程宜しくお願ひ致します。また、9月27日の例会はIDMの発表となっておりますので、寺下さんよりを決めて頂いた班で実施して頂きますようにお願ひ致します。



さて、沖縄では台風14号の影響で大変は被害が出ていますが、今後西日本への上陸も予想されますので、お気を付けいただきたいと思います。

コロナ感染症について、感染者数は減少傾向にありますがまだまだ予断を許さない状況ですので、予防対策を徹底して頂きたいと思ひます。

## 5. 幹事報告

幹事 宇恵 久視 君

○休会のお知らせ

粉河RC	9月15日(水)	22日(水)
	29日(水)	
田辺RC	9月16日(木)	

## 6. 会員卓話

新会員 楠山 友加江 君

本日は私の自叙伝の為、貴重なお時間を頂き有難う御座います。自叙伝ですので、包み隠さずお話しさせて頂きたいと思ひます。

私は和歌山の築地に三姉妹の末っ子として生まれました。両親が商売をしていた為、子供の頃は裕福だったのですが、なにしろ両親が忙しく、姉二人は父方の実家に預けられ、私は子守りさんと母方の実家に預けられました。預けられた所で全く違ったのか姉二人は頭が良く高学歴で長女はお医者さんと結婚しアメリカで済んで、次女はエリートの方と結婚して東京に住んでいます。私は和歌山を出た事もなく、三年前に海南に家を建て引っ越してまいりました。

昔、積み木くずしと言う映画をご存知でしょうか？不良少女の実話を元にした映画です。私は姉とは全く違い真逆の人勢で学歴も無く、学生時代は積み木くずしの映画のような人生を歩んでまいりました。その後、18才で結婚し、子供を出産、残念ながら21才で離婚をし、シングルマザーとして子供と二人昼は宝石店、夜は水商売で働き生計を立てていました。私の離婚の問題で私は親と決別していた為。子供を夜は託児所に預けていたのですが、昔は託児所もあまりなく、夜働く日数が少なく、生活が毎日、々、大変で必死に生きてきたように思ひます。今ふり返ると今までの人生の中で子供が小さい、一番不安で孤独で辛かったように思ひます。

その後、水商売のバイトもしていたので、自分でお店を持ちたいと言う夢が起き、その夢に向かって我武者羅に頑張りました。お陰様でアロチに28才でお店をオープンさせて頂くことが出来ました。その頃、バブルは終わっていましたが、まだお客様は沢山出て来てくださっていたので、従業員も沢山いましたが、なんとか切り盛りでき、五年経過した頃、私が子宮ガンになり、手術が必要になり、同時に母が小脳変性症という難病が段々進行して介護が必要となり、お店を続けていく事が難しくなり、五年でお店をたたむ事になりました。



9月は基本的教育と識字率向上月間・ロータリーの友月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか  
②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

http://www.kainaneast-rc.jp

E-mail : info@kainaneast-rc.jp

たった五年間ではありましたが、私にとって凄く勉強になり、私の人生において貴重な経験をさせて頂いた五年間でありました。一番辛かったのは、人と使うという事の難しさを思い知らされました。でもその五年間は私にとって宝物になったと思います。それからは自分の体の事、親の介護に専念し、十八年間を過ごしました。

介護をしていた両親も他界し、三年前に海南に引っ越し、50才の誕生日を迎えた時、すごく自分自身これでいいのかと考え、何かをもう一度自分で行いたいと思い、海南で小さなお店をさせて頂くことになりました。十八年間という長いブランクもあり、お客様もない知らない土地でコロナの事、色々難題もありましたが、皆様に助けて頂き、色々な方に出会えて、今はお店をオープンさせて頂いた事凄く良かったと思っております。

海南にもコロナが出て、私達の商売も段々出来にくい時代になってきております。皆様と力を合わせて団結して頑張る海南を盛り上げてまいりたいと思いますので、これからもよろしくお願ひいたします。

最後になりましたが、ロータリークラブのお仲間に入れていただいた事感謝いたします。

P. S : 始めに包み隠さずと申しましたが、過去の男性遍歴だけは除かせて頂きました。(笑)

## 7. 閉会点鐘

### 【次回例会】

9月27日(月) 12:30～ 海南商工会議所 4F  
第1回 IDM 報告

# Rotary NEWS

## コロナに負けない！ 立ち上がる世界各地のクラブ

1年半前から続いている新型コロナウイルスの世界的脅威に伴い、ロータリーもしばらくの間、活動の休止を余儀なくされました。2020年3月には、『Rotary』誌も5月号の印刷をいったん中止し、2019-20年度 RI 会長マーク・マローニー氏の新しいメッセージを挿入することになりました。

「3月初旬には、世界各地で新型コロナウイルスのニュースが日に日に大きく取り上げられるようになりました」とマローニー氏。「ロータリーはすべての地区とクラブに対し、追って通知があるまでは対面式の会合を中止し、オンライン形式に変更するよう要請を出しました」。その後、ロータリーの活動を再開。「世界が急激な変化を遂げる中で、ロータリーもまた大きく変わらなければなり

ません。私たちの順応性と強さなら、この局面を乗り越えることができるはずです」とメッセージに綴りました。

世界各地のロータリアンがマローニー氏のこの呼びかけに応え、行動を開始しました。中には、メッセージが発信される前から活動を考えていたロータリアンもいました。5月号が会員の手元に届く頃には、多くのクラブがすでにオンラインで例会を行い、世界各地の会員は医療従事者や困窮する地域社会やコロナ禍の影響を最も受けている人びとに対して、地元での支援活動に乗り出していました。

2020年6月には、新型コロナウイルス関連のプロジェクトをまとめた記事を初めて発行。また7月には、『Rotary』誌に寄せた初のメッセージで、2020-21年度 RI 会長ホルガー・クナーク氏は「大きな挑戦はすべて再生と成長のチャンスである」と述べています。同号では、ロータリーと、世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)のパートナー団体がそれぞれの経験を生かしてコロナ禍にどう対応してきたのか、その取り組みが特集されています。また8月号には、自身への健康リスクをも顧みず、支援や癒しを与えるために世界の最前線で積極的に活動する10人(ロータリアン9人、ローターアクター1人)のストーリーが紹介されました。その多くがロータリー財団の補助金を得て進められています。6月の時点で、2,700万ドルを超えるグローバル補助金が新型コロナウイルス対応の活動に充てられ、さらに災害救援補助金からも約800万ドルが充てられました。

「ロータリーならできる」とマローニー氏とクナーク氏が断言した通り、私たちはこの状況に適応しています。コロナ禍にあっても、ロータリアンとローターアクターは世界に変化をもたらす続けています。アフリカでの野生型ポリオウイルスの根絶を達成したほか、ロータリーの新しい重点分野に「環境」を加えました。また、今年初めには、アフリカ初となるロータリー平和センターに平和フェローが入学しました。

この1年間、みんなが力を合わせてあらゆる困難を乗り越えてきた結果、私たちも成長し、新たな課題への挑戦や、新しいスキルの習得につながっています。ロータリーも変化を遂げた今、さらに多くの変化を経験していくことになるでしょう。シェカール・メータ RI 会長は、2カ月前に発信した自身の最初のメッセージで、会員に向けて次のように述べています。「ロータリアンにとって、克服できない難題というものはありません」

